

NPO・市民活動団体を応援！
ふくふくファンド
助成団体募集中！！

「ふくふくファンド（宮城労福協社会貢献活動基金）」から

5団体、上限10万円

申込締切 2009年10月8日（木）17：00必着

■ 応募・問い合わせ先

特定非営利活動法人せんだい・みやぎNPOセンター（担当：谷口）

〒980-0804 宮城県仙台市青葉区大町2-6-27 岡元ビル4F

TEL 022-264-1281 FAX 022-264-1209

E-mail: fund@minmin.org <http://www.minmin.org/>

（注）本助成についての申請書は下記のウェブサイトからダウンロードしてください。
なお、郵送希望の方は上記のファンド事務局までご連絡を。

<http://www.minmin.org/sss/>

ふくふくファンド（宮城労福協社会貢献活動基金）について

宮城県労働者福祉協議会（宮城労福協）では、社会貢献活動の一環として、県内の福祉団体・社会貢献活動団体に対する支援を行うため、ふくふくファンド（宮城労福協社会貢献活動基金）を設置し、助成を行っています。

宮城労福協（宮城県労働者福祉協議会）様とは

宮城県労働者福祉協議会（労福協）は、宮城県内における労働者の福祉活動を総合的に推進し、民主的運営により、関係団体間における福祉活動の連絡調整を図ると共に、労働者福祉に関する事項全般について調査研究を行い、労働者福祉の増進と社会保障の確立に寄与することを目的としている団体です。

1. 助成総額

50万円

1団体あたり上限10万円、5団体への助成を行います。

2. 助成対象となる企画について

以下のような企画について、助成を行います。

- (1) 団体の活動がより地域から理解され、地域に根ざして行われるようになるもの。
- (2) 団体の活動がよりステップアップしていくきっかけとなるもの。
- (3) 助成期間内に実施する必要性・緊急性が高いもの。

<助成対象企画の一例>

- ・自然を守るボランティアガイドを養成する連続講座を開催する費用。
- ・団体のパンフレットの作成、団体の事業に用いる冊子・テキスト類の作成、または団体の活動記録集・報告書の作成（ただし、デザイン料は対象外となります）。
- ・団体の活動において、必要かつ特殊な備品（ただし、原則として事務用什器及び、パソコン、パソコン周辺機器の購入は対象外とします）。

<助成対象とならない企画>

- ・参加者を募るイベントの場合、団体の関係者中心で親睦会的な要素が強い企画
- ・過去に同様の事業で助成を受けたことがある企画
- ・他の助成・補助を受けている企画

<助成対象とならない経費>

- ・事業に関わるスタッフの人件費
- ・事業とは関係なく、団体に経常的にかかる管理費など諸経費

※助成申請書には、業者見積書（複数）または、メーカーのカタログコピー（メーカーのウェブサイトからプリントアウトしても可）を必ず添付して下さい。

※物品購入を主とする企画の場合、その備品の用途・必要性について詳細に記載して下さい。

3. スケジュール

(1) 応募期間

2009年9月1日（火）～10月8日（木）

（17：00必着）

※事務局へのご持参、ファックス、メール、メール便（投函記録のないもの）による応募は受け付けておりませんのでご注意ください。

(2) 書類審査会

2009年10月27日（火）

(3) 助成決定

合否は2009年11月上旬までに通知します。

4. 選考方法

選考は以下の審査基準に沿って、書類審査により行います。

<審査基準>

(a) 公益性・社会性（5点満点）

団体の活動が、十分な公益性・社会性を有したものであるか。

今回の企画が、団体の活動目的・使命と照らし合わせて適切な企画であるか。

(b) 企画の必要性（5点満点）

応募企画または、購入物品を活用する企画は、地域社会から必要とされているか。

(c) 資金の必要性（5点満点）

応募企画の実施に際して、今回の助成金が、どの程度必要とされているか。

団体の総予算から見て、資金が必要とされているか。
自己資金の獲得に努力の跡が見られるか。

(d) 資金使途の妥当性（5点満点）

助成金の使途や予算の見積もりは社会常識と照らし合わせて適正であるか。

(e) 発展性（5点満点）

企画の内容が、団体の発展、ステップアップに寄与できるものであるか。

団体の発展の目標がどの程度明示されているか。

(f) 情報公開性（5点満点）

団体の活動や収支の状況をどの程度社会に公開しているか。

5. 応募団体条件

- (1) みやぎNPO情報ライブラリーに2009年10月8日（木）までに登録し、活動の情報を積極的に公開できること。すでに登録済の団体については、最新の情報に更新されていること。
- (2) 活動を始めて1年以上が経過し、一定の社会的成果を生んでいること。
- (3) 2010年3月までに助成金を活用できること。
- (4) 所定の事業報告書を2010年4月末日までに提出できること。

みやぎNPO情報ライブラリー

NPO や市民活動団体が、多くの人々に認知され、地域社会との連携を深めていくためには、自分たちの活動の情報を積極的に公開していくことが大切です。そのため、せんだい・みやぎNPOセンターでは、NPO・市民活動団体の皆さんから活動に関する情報をお預かりして、地域の市民・企業など社会一般に広く公開・発信する支援事業「みやぎNPO情報ライブラリー」を運営しています。「みやぎNPO情報ライブラリー」に登録いただいた情報は、団体ごとにファイリングされ、せんだい・みやぎNPOセンター内で公開されるほか、団体の基本情報は「みやぎの公益活動ポータルサイトみんみん」において、広く一般に公開されます。

「ふくふくファンド（宮城労福協社会貢献活動基金）」は、せんだい・みやぎNPOセンターが運営する「サポート資源提供システム」の資金部門「地域貢献サポートファンドみんみん」の仕組みを活用して資金提供を行っています。「ふくふくファンド」に申請する場合、各団体は「みやぎNPO情報ライブラリー」に登録し、継続して情報の公開に努めるという条件がついています。したがってご応募いただく際には、10月8日（木）までに御登録をお願い致します。

なお、「みやぎNPO情報ライブラリー登録申請書」「NPO情報ライブラリー情報提供フォーム」は、下記のURLからダウンロードできます。

<http://www.minmin.org/library/>

<みやぎNPO情報ライブラリーへの登録について>

以下の書類を添付して事務局までご送付下さい。（* 必須書類）

- ・みやぎNPO情報ライブラリー登録申請書*
- ・NPO情報ライブラリー情報提供フォーム*
- ・団体の定款・規約など運営方法を記した書類*
- ・団体の役員、運営委員、世話人など、直接運営を担うメンバーの名簿*
- ・前々年度の事業報告書・決算書（収支計算書、貸借対照表、財産目録）*
- ・前年度の事業報告書・決算書（収支計算書、貸借対照表、財産目録）*
- ・当年度事業計画書・収支予算書*
- ・会報・ニューズレター
- ・団体パンフレット
- ・イベントなどのPRチラシなど

※NPO法人で、事業報告書・決算書について、所轄庁に提出している書類と総会にかけている書類とが異なる場合（所轄庁に提出している書類が、所轄庁が提供している見本に沿っているもの場合）、総会にかけている書類の方をご提出ください。

※すでに登録している団体様は、最新の情報に更新されているかどうか、ライブラリーサイトを確認の上、不明の点をせんだい・みやぎNPOセンターまでお問い合わせ下さい。

【みやぎ NPO 情報ライブラリー登録のメリット】

1. 信頼性の構築

もともとNPOの信頼性の確保は、社会的な支援を獲得する上で重要ですが、その土台は、団体の基本情報の積極的な情報開示とリアリティのある活動情報の発信にあります。みやぎNPO情報ライブラリーは、当センター事務所内に設置した団体情報のファイリングシステムと日本財団の公益コミュニティサイト CANPAN との連動によるウェブ版ライブラリーを提供することによって、積極的な情報開示とリアリティのある活動情報の発信を実現しています。登録するという事は、そのようなNPOの仲間入りをすることになり、社会から見えやすくなります。

また、登録団体は、みやぎ NPO 情報ライブラリー(ウェブ版)において、「みんな認証マーク」が表記されます。これは、ポータル運営者であるせんだい・みやぎ NPO センターが、公開されている情報を登録要件に基づいて確認し、さらに提出いただいた各種資料の現物との確認を行っている証として添付しているものです。これにより、このみんな認証マークが付いている団体については、中間支援組織(せんだい・みやぎ NPO センター)が連絡を取り合える状態にあり、加えて、公表された情報について、現物との確認を行っているという点での信頼性の表現になっています。

2. お得情報(物品提供・中古 PC 提供・資金提供ほか)

せんだい・みやぎ NPO センターでは、企業から SR の一環として様々なオフィス什器備品や中古 PC をご提供いただく機会があります。その情報は一斉メールやブログ等でその都度お知らせしていますが、まず優先的に登録団体に向けてご案内を差し上げております。また、みんなファンドという助成のしくみを運営しています。こちらの案内も常時行っています。登録されている団体は、団体情報の提出が不要になり、申請が簡素化します。

3. ブログ更新(みんなポータルと連動した情報発信支援)

せんだい・みやぎ NPO センターが管理運営している、みやぎの公益ポータルサイト「みんな」。そのトップページには、登録団体の発信するブログが更新と共に自動的にアップ(公開)されるシステムとなっております。公益活動に特化したポータルサイトのトップで紹介されることにより、より多くの市民の目に触れるようになります。

4. 無料ブログ講座

団体によっては、ブログの立ち上げ方や更新方法を分かる方がいらっしゃらないこともあるようです。通常、こういった講座に行きますと有料となり、個別対応は出来ませんが、せんだい・みやぎ NPO センターでは無料の初心者向けブログ講座を随時行っております。団体ごとに予約して頂き開催致しますので、その団体のご希望に応じたサービスを提供させて頂いております。

5. 照会時の推薦や広報協力

せんだい・みやぎ NPO センターには、マスコミ関係、NPO、企業など様々な組織から、講演者や協働可能な NPO などへの照会や相談・問い合わせが多数あります。その際、優先的にライブラリー登録団体をご紹介差し上げています。また、せんだい CARES のパンフレットに団体紹介情報を無料掲載するなど、広報協力を行っています。

